

新生児聴覚検査に係る取組みについて

1. 「新生児聴覚検査・療育運営委員会」の開催

(1) 目的

新生児聴覚機器の普及により聴覚障害を持つ子どもが早期に発見され、その後の療育を適切に受けることができるよう体制整備を推進し、聴覚障害児の早期発見から療育指導までの実施体制の整備を図る。

(2) 内容

- ・新生児聴覚検査（一次検査・精密検査）に関すること
- ・聴覚障害児の療育指導体制に関すること
- ・関係機関の連携に関すること
- ・その他、聴覚障害児の療育指導体制の整備に関する必要な事項

(3) 実施状況

- ・例年2月頃に開催
- ・委員数12名
(構成員：耳鼻咽喉科・聴覚障害・産婦人科・小児科医師、療育機関、保健機関の代表)
- ・内容：新生児聴覚スクリーニング検査の実態調査結果について

2. 新生児聴覚スクリーニングに関する実態調査（令和4年）の結果について

令和4年の結果は別紙のとおり。

3. その他

(1) 「新生児聴覚検査」に対する公費助成

新生児聴覚検査事業については、市町村に対して国から地方交付税措置されており、令和5年度から県内全市町村において公費助成制度が導入された。

(2) 先天性サイトメガロウイルス感染症の検査について

小児難聴の主要な原因の一つである先天性サイトメガロウイルス感染症の抗ウイルス薬が保険適用されたことを受け、新生児聴覚スクリーニング検査で要精検となった場合に、生後3週間以内に先天性サイトメガロウイルス感染症の検査を受けることが推奨されることとなった。

現在、「茨城県新生児聴覚検査・療育マニュアル」の改訂作業を行っている。

新生児聴覚スクリーニングに関する実態調査(令和4年)の結果について

(数字の不一致は無回答等による)

区分	出生新生児数 ※	左のうち 実施 人数	結 果					REFER例の措置			
			PASS	REFER	REFER内訳			退院後 の再検 査指示	精密検 査機関 紹介	その他	不明
					1側	両側	不明				
H18年1月～12月	17,434	16,029	15,109	513	294	105	114	327	81	18	23
			94.26%	3.20%	1.83%	0.66%	0.71%	2.04%	0.51%	0.11%	0.14%
H19年1月～12月	17,246	15,055	14,750	304	215	76	5	244	40	7	0
			97.97%	2.02%	1.43%	0.50%	0.03%	1.62%	0.27%	0.05%	0.00%
H20年1月～12月	19,787	17,638	16,167	391	239	96	0	301	61	6	3
			91.66%	2.22%	1.36%	0.54%	0.00%	1.71%	0.35%	0.03%	0.02%
H21年1月～12月	15,847	15,337	14,551	403	280	105	0	308	30	22	0
			94.88%	2.63%	1.83%	0.68%	0.00%	2.01%	0.20%	0.14%	0.00%
H22年1月～12月	17,835	15,523	15,092	431	302	105	0	328	51	1	0
			97.22%	2.78%	1.95%	0.68%	0.00%	2.11%	0.33%	0.01%	0.00%
H23年1月～12月	20,344	17,854	17,167	463	276	121	0	390	45	1	0
			96.15%	2.59%	1.55%	0.68%	0.00%	2.18%	0.25%	0.01%	0.00%
H24年1月～12月	20,349	20,336	19,894	442	274	113	55	400	124	33	55
			97.83%	2.17%	1.35%	0.56%	0.27%	1.97%	0.61%	0.16%	0.27%
H25年1月～12月	22,294	20,213	19,831	384	250	106	0	310	62	5	0
			98.11%	1.90%	1.24%	0.52%	0.00%	1.53%	0.31%	0.02%	0.00%
H26年1月～12月	20,968	19,640	18,578	369	242	111	0	282	90	6	0
			94.59%	1.88%	1.23%	0.57%	0.00%	1.44%	0.46%	0.03%	0.00%
H27年1月～12月	21,986	20,118	18,711	399	249	134	0	289	70	6	0
			93.01%	1.98%	1.24%	0.67%	0.00%	1.44%	0.35%	0.03%	0.00%
H28年1月～12月	21,388	18,905	17,719	365	236	91	33	245	56	8	0
			89.72%	1.85%	1.19%	0.48%	0.17%	1.24%	0.28%	0.04%	0.00%
H29年1月～12月	20,834	19,749	19,467	270	188	68	24	184	58	7	0
			98.57%	1.37%	0.95%	0.34%	0.12%	0.93%	0.29%	0.04%	0.00%
H30年1月～12月	20,253	19,588	19,014	376	263	94	15	231	98	24	0
			97.07%	1.92%	1.34%	0.48%	0.08%	1.18%	0.50%	0.12%	0.00%
H31年1月～12月	18,618	17,822	17,487	335	244	68	12	187	79	11	0
			98.12%	1.88%	1.37%	0.38%	0.07%	1.05%	0.44%	0.06%	0.00%
R2年1月～12月	17,995	17,259	16,634	326	247	77	2	189	93	16	0
			96.38%	1.89%	1.43%	0.45%	0.01%	1.10%	0.54%	0.09%	0.00%
R3年1月～12月	16,716	16,664	16,414	252	191	57	4	142	109	1	0
			98.50%	1.51%	1.15%	0.34%	0.02%	0.85%	0.65%	0.01%	0.00%
R4年1月～12月	16,308	15,932	15,402	361	248	82	0	136	63	7	0
			96.67%	2.27%	1.56%	0.51%	0.00%	0.85%	0.40%	0.04%	0.00%

※: 回答のあった県内産婦人科等で取り扱った出生児数

R4年1月～12月	16,308	15,932
	実施率 97.7%	